

相生山緑地 オアシスの森くらぶ ニュースレター21号 2004.5.8発行

発行 オアシスの森くらぶ
編集委員会
発行人 大館 学
編集人 近藤 真史

2004年度 総会報告 “第3代会長に大館さんが就任決定!!”

4月24日の午前10時から、山根コミュニティセンターにて2004年度の総会を開催しました。

昨年度の活動報告の後、今年度の活動計画について話し合わせ、1年間の活動スケジュールが了承されました。

(詳細は最終ページの「定例活動スケジュール」欄に掲載してあります。)

その後、昨年度の決算報告、今年度の予算案の承認に引き続いて、役員の変更が行われました。

役員改選は、3期にわたり会長を務めていただいた永田さんの意向もあり、新会長の選任を中心に話し合いが進み、出席者全員の強い要望と、本人の快諾

から、大館新会長誕生!の運びとなりました。

2004年度役員の名々は以下の通りです。

◇オアシスの森くらぶ

会長：大館 学◎

副会長：真弓 浩二(兼運営委員長)

会計：村田 英二

書記：近藤 真史

会計監査：小池 敦夫

運営副委員長：永田 修二◎

◇オアシスの森公園愛護会

会長：五十川 幸夫

(※敬称略、◎は新任、無印は昨年度より継続)

なお、会員の方々には別途、総会関係の資料を配布します。

▼2004年度総会風景



会員の皆様に

大館 学



この度、図らずも私が「相生山緑地オアシスの森くらぶ」の新しい会長を務めることとなりました。数多くの先達を差し置いて会長になったことで身の引き締まる思いです。永田前会長同様よろしくお願ひいたします。

さて、会長としての抱負を以下に述べますので、皆様のご協力をお願いいたします。

【その1】森で出会った人たちは、必ずこちらから挨拶をしましょう。

土曜日曜ともなると多い日には200人を超える人たちがこの森を訪れます。私たちの活動を正しく理解していただくためにも「声かけ」は大切なきっかけとなります。

【その2】安全で秩序ある森となるよう努力しましょう。

森での活動で事故にあっては、せっかくのボランティアも台無しです。また、森を訪れる人たちの安全に対

しても配慮する必要があります。作業のやりっぱなしにならないように、特に伐採した竹木等の跡片付けまで計画的に行いましょう。

【その3】活動に積極的に参加しましょう。

里山を守る活動に一番必要なものは、やはり思いを持った人々の参画です。幸いなことに運営委員会、定例活動を含め多くの人たちが参加を求めています。毎月の活動のメニューはニュースレターに掲載されていますし、今年からは森の掲示板にも次回の案内をすることになっています。お祭りもあります。半日でもかまいません。ちょっとしたぞいてみてください。

以上3点、特別難しいことではありませんが、継続していくことが大切です。経験の浅い私ですが頑張りますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

(補足)

オアシスの森くらぶも設立以来7年目を迎え、会の活動も安定してきてい

ます。特に毎月第2土曜日に開催される運営委員会では自由に参加した会員が、次回の活動に向けた計画や準備の打ち合わせをしたり、ニュースレターやイベント案内の発送を一緒にしたり、わいわいがやがやの半日を過ごしています。



会長を終えて 永田修二

ふとしたことから森くらぶの会長に推されて3年間。なにも会長らしいことはしてきませんでした。何とか務めることができました。これもくらぶの皆さんのおかげと感謝しております。森くらぶには、運営委員会システムが有効に機能しているため私でも会長で居ることができました。我々のようなボランティアグループでは、強力なリーダーが会を引っ張って行くことより、くらぶ員誰もが主役であることが重要だと思っています。今後は副運営委員長として、また一会員としてくらぶで「楽しんで」行きたいと思っています。3年間ありがとうございました。